

# 学校通信

## けやき小

教育目標 確かな一歩



令和3年10月29日  
西東京市立けやき小学校



e-mail e-keyaki@nishitokyo.ed.jp

## 開校20周年を迎えて

校長 黒羽 次夫

本校は、平成13年4月1日に西原小学校と西原第二小学校が統合されて開校しました。この年には、西東京市も誕生しました。西東京市とともに歴史を積み重ねてきた学校です。そして今年、開校20周年を迎えます。この20年の間、本校を支えていただきました保護者の皆様、地域の皆様には厚く御礼申し上げます。私は第6代校長として、この20周年をこれまで本校を支えていただいた関係の皆様とともにお祝いできることを大変うれしく思っております。

さて、本校の教育目標は「確かな一歩」です。この教育目標は、人権尊重の精神を基本とし、児童自ら一歩を踏み出し、その一步一步を積み重ね、つなぎ合わせた揺るぎない足跡を残せる学校教育を目指すことから定められました。この20年間、皆様の御協力によって子供たちのより良い成長のために「確かな一歩」を歩むことができたと思います。今後は、「新たな一歩」を踏み出せるようにしていきます。そのために、20周年を迎えた今年度、児童の育成すべき資質・能力を明らかにし、新たに目指す児童像を下記のとおり決めました。

- ・自らすすんで学び続ける子（自らすすんで学習し、課題解決に向けて粘り強く取り組む児童）  
自己調整力の育成
- ・思いやりのある子（自分を大切にし、他の人も思いやる児童）  
人間関係形成力の育成
- ・明るく元気な子（規則正しく生活し、たくましく健やかな児童）  
健康の保持・増進と体力の向上

本校は今後、新たに定めた児童の育成すべき資質・能力及び目指す児童像の達成とともに、今年度からスタートしたコミュニティ・スクールとして「地域とともにある学校づくり」に向けて「新たな一歩」を歩んでいきます。保護者の皆様、地域の皆様には、本校の子供たちのためにこれまで以上の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

11月12日には、開校20周年式典を挙ります。御来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様と共に児童、教職員でお祝いしたいと思います。

明日、10月30日（土）は体育発表会です。2年ぶりに全校で実施できます。

# 11月の行事予定

月	火	水	木	金	
1日 振替休業日	2日 SC来校	3日 文化の日	4日	5日 避難訓練	
8日	9日 2年生遠足 SC来校	10日 全学年4時間授業	11日	12日 開校20周年記念式典	
15日	16日 6年生遠足 SC来校	17日 委員会活動	18日	19日 5年生遠足	
22日	23日 勤労感謝の日	24日 クラブ活動	25日	26日	27日 音楽発表会
29日 授業参観(12月3日まで)	30日 SC来校				

生活目標 時間を守って行動しよう

## 11月27日(土) 音楽発表会について

今回発表する学年は、1・3・6年生のみです。2・4・5年生の発表は1月29日(土)の予定です。発表は学級ごとで、保護者の方の鑑賞は学級ごとの入れ替え制とさせていただきます。会場はアリーナ棟の講堂です。児童の登校時刻及び受付開始時刻は、所属のクラスの発表開始30分前からとなります。クラスにより登校時刻が異なりますので御注意ください。当日は交通擁護員さんの見守りがありませんので、安全上、登下校は極力お子様と一緒にしていただくようお願いいたします。

音楽発表会の鑑賞にあたっては、以下の点をお守りいただくようお願いいたします。

- (1) 児童1名につき、保護者の鑑賞は2名までとさせていただきます。小さなお子様は、座席の都合上、保護者の膝の上に座らせるようお願いいたします
- (2) 靴箱や傘立ては御使用になれません。自席までお持ちください。
- (3) スリッパ等の貸し出しはありません。各自御用意ください。
- (4) 皆様が気持ちよく鑑賞できるように、ビデオ撮影のルールをお守りください。
- (5) SNSへの動画や写真等の投稿は、お控えください。

詳細は、後日配布される「令和3年度 音楽発表会のご案内」を御覧ください。

# 生活指導上のお願い

## (1) 服装について

急に寒くなり、朝晩の冷え込みも増してきました。子供たちを見ていると、ポケットに手を入れたりフードを被ったりしながら登校の様子が見られます。ポケットに手を入れて転倒すると大けがをします。また、フードを被っていると視界が狭くなり事故につながります。寒い時は、手袋をしたり帽子を被ったりするなどの声掛けを御家庭でもしていただくと助かります。

## (2) 忘れ物について

本校では、放課後忘れ物をした場合は、原則として取りに来ないことになっています。どうしても取りに来なければならない場合は保護者の方と一緒に来校し、必ず職員室に声を掛けてから教室に取りに行くようお願いいたします。

## (3) 都道保谷東村山線開通に伴う通学路について

10月号にも掲載しましたが、都道保谷東村山線が開通して交通量も多くなってきました。通学路である横断歩道には信号がありません。そのため、10月25日(月)から子供たちの安全を考慮してこの横断歩道を通らずに登下校するようにしました。また、交通擁護員や地区委員の方々も子供たちへの声掛けをしていただいています。御家庭でもお子さんに声掛けをよろしくお願ひします。

## (4) 学校生活アンケートについて

昨年度に引き続き、今年度も体罰や暴力、いじめのない楽しい学校生活づくりを目指し、全児童に暴力やいじめはいけないことなどについて話をする予定です。各学級では、楽しく学校生活を送ることができるようにするため、児童にアンケート調査を行います。各家庭においても、お子様の声に耳を傾けたり学校生活における出来事などについて話し合う機会を設けていただいたりするとともに、人を大切にするこゝとやいじめや暴力はいけないことについて御確認をお願いいたします。何かお子様のこゝとについて心配なことがあれば、いつでもどんなこゝとでも学校に御相談くださいますよう改めてお願いいたします。

# 第1回学校評価の報告について

9月16日に学校運営協議会が開かれました。学校通信9月号及び10月号に掲載した、第1回「けやき小学校教育アンケート」の結果を基に課題と対策を示しました。

令和3年度 西東京市立けやき小学校 学校評価報告書(第1回)		
<b>学校教育目標</b> ・自らすすんで学び続ける子(自らすすんで学習し、課題解決に向けて粘り強く取り組む児童)自己調整力の育成 <b>確かな一歩</b> ・思いやりのある子(自分を大切にし、他の人も思いやる児童)人間関係形成力の育成 ・明るく元気な子(規則正しく生活し、たくましく健やかな児童)健康の保持・増進と体力の向上		
<b>目指す学校像(ビジョン)</b> <b>【目指す学校像】</b> ・地域とともにある学校 <b>【育てたい児童像】</b> ・自らすすんで学び続ける子(自らすすんで学習し、課題解決に向けて粘り強く取り組む児童)・思いやりのある子(自分を大切にし、他の人も思いやる児童)・明るく元気な子(規則正しく生活し、たくましく健やかな児童) <b>【求める教師像】</b> ・法令を順守する教師 ・「あったか先生」としての教師		
前年度までの学校経営上の成果と課題		
	具体的方策	課題と対策
自己調整力の育成	西東京市GIGAスクール構想基本方針による教育活動を行い、知識及び技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力・人間性を育む。	タブレットの使用は、本年度5月の大型連休前後から始まり、キーボード操作、ログイン等、初歩的な操作の習熟に時間を要したため、1学期中に学習活動に十分活用できなかったとは言えない。9月に行われるオンライン授業期間を契機に、活用の深化を図っていく。
	授業におけるユニバーサル・デザイン化を図り、「けやきモデル」を徹底する。	「けやきモデル」は日常的に活用されている学習指導上の工夫である。昨年からの授業公開の機会がなく、保護者の理解を十分に得ることができなかった。今後は、機会を設けて「けやきモデル」を周知していく。
	全学年で「けやきテスト」を実施し、各教科の習熟状況の分析を行い、個に応じた指導を実施する。	「けやきテスト」では、年間2回の実施を通して算数の習熟状況の分析を行っている。結果を児童によく理解させるとともに、通信や保護者会等で分析結果を適切に開示していくことが必要であると考ええる。
	「けやきタイム」の充実を図り、個別指導の工夫とともに補充指導及び発展指導を実施する。	「けやきタイム」における活動はコロナ禍の活動縮小状況の中で、保護者に見えにくい部分であった。児童に「けやきタイム」の学習の意義を十分に実感させられるよう指導を工夫し、その成果を通信や保護者会等で説明していく。
	算数科において習熟度別指導等の充実を図り、基礎的・基本的な知識・技能の定着させ、思考力・判断力・表現力を育成する。	習熟度別指導を通して希望や能力に応じたクラス編制を行い、授業の工夫や適切な評価を通して学びに向かう力、知識・技能、思考力・判断力・表現力を高めていく。児童が力の高まりを実感し、その変容が保護者に十分に伝わるように指導や評価の工夫にさらに注力していく。
	第5・6学年において教科担任制を導入し、指導の充実を図る。	教科担任制を採用して2年目の今年、昨年度からの蓄積や改善を生かして効果的な学習活動を展開できていると考える。その成果を各通信等で周知していく。
人間関係形成力の育成	挨拶を励行し、場に応じた正しい言葉遣いや相手の立場に立った思いやりのある言葉遣いへの意識を高めるために職員が「あったか先生」を意識し、手本となって言語環境を整える。	コロナ禍において、教職員同士で子供たちにどのような挨拶を子供たちにさせるかの共通確認の時間がなかった。教職員でどのような挨拶ができるかを明確に示す。そのために各学年でできる挨拶の基準を決め、具体的に児童に指導していく。全教職員が毎月必ず行っている研修を通して振り返りを行い「あったか先生」の意識を高めていく。
	グローバルな社会を生き抜くために、異なる考えをもつ他者とのかかわりや対話を重視した教育活動を展開する。	タブレットを活用することで、友達の考えや意見を見ることができた。引き続きタブレットを活用しながら、友達のことを聞いたり自分の意見との相違点を考えたりしながら学習をしていく。
	「西東京市子ども条例」や学校いじめ防止基本方針に基づき、全校でいじめ防止に取り組む。	OJT研修を通して、全教職員の人権感覚を高めたり、児童一人一人が活躍できる場を設定する授業を展開していく。またいじめは絶対に許されないことを毎学期行ういじめの授業を通して児童に意識させる。いじめが発生した時は、対策会議を開き共通確認を行い学校全体で組織的に対応していく。
健康の保持・向上増進と	生活リズムカードを活用し、家庭と連携しながら「早寝・早起き・朝ごはん」など基本的な生活習慣の定着を図る。	コロナ禍において、保護者と直接話をする機会がなかった。タブレットを活用したり引き続き学校・学級通信や保健だより等で保護者にお知らせをしたりしながら、学校と家庭が連携して基本的な生活習慣の定着を図る。
	体力向上を図るため、体力・運動能力調査の結果を分析し、体育の授業改善や年間を通じた体力づくりの取組の充実を図る。	昨年度体力テストが行われなかったことで分析がされていない。今年度、全校体力テストの結果を分析しながら、課題がある結果については体育の授業の中で取り入れるなど充実を図る。
	計画されている年間35時間程度のオリンピック・パラリンピック教育を確実に実施する。	各授業の中でオリンピック・パラリンピックの授業は行っていたが意識が高まらなかった。今後も計画されている年間35時間のオリンピック・パラリンピック実施計画を各学年で時間を設定して確認をしながら、全教職員が意識をして取り組むことができるようにする。
働き方改革	業務の精選及び見直しを図るとともに、主幹教諭を中心とした学校運営を推進する。	今年度より、学校運営組織を見直し、校務の精選及び見直し、効率化を図り、主幹教諭を中心とした学校運営を推進してきた。具体的な業務に対しても、さらに効率的に運営できるように見直しを進めていく。